

Title	山東省の経済事情
Sub Title	
Author	気賀, 勘重
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1914
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.8, No.8 (1914. 10) ,p.1047(137)- 1057(147)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	雑録
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19141000-0137

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

の程度以下に止まらしめることが出来る。況んや所得に何等の減少をも見ざる者又は所得の増加を來したる者をしては進んで消費増進、欲望満足増加の實を擧ぐることを得せしめる。斯くして一般の財に對する需要増加し、之が需要に應せむが爲に生産交換の事業發達し、茲に經濟社會の發展を見るに至る。一言にして云へば交通機關の發達は經濟社會の發展を喚起し促進するの效果あるものである。有望なる處女地の開發に當つて常に其の第一着手として先づ交通機關を設定するの策に出づるを見るは畢竟交通機關に此の作用あるが爲に外ならない。

三

以上述べたる所要を要言すれば、交通機關は之に對する社會の需要に促されて始めて發生し發達し得るものであつて其の發達の程度は正に此の需要の程度如何によつて定まる、而して社會に於ける之に對する需要の程度は主として經濟

的發達の程度如何によつて定まるものであるから、交通機關發達の程度は其の地方其の社會の經濟的發達の程度を下するの一標準となるのである。かく云へば交通機關の發達は全く受働的で其の作用も頗る消極的、常に需要の發達の後に従ふのみのものであるかの様に思はれるが決して然うではない、それは積極的に生産を刺戟促進し消費を増進せしめ、茲に經濟社會の發展を來し、更に交通の需要を増加せしむるの作用がある。果して然らば交通機關の發達は單に經濟社會に於ける需要に應じて其の必要を充すのみには止まらずして、應て交通機關の更に一段高き發達を來さしむの萌芽をそれ自身の中に藏するものと云はなくてはならないのである。

(三、九、一三、)

山東省の經濟事情

氣 賀 勤 重

左に掲ぐるは獨人「フリッツ、セツカー」氏が千九百廿年二月青島に於ける獨逸殖民協會支部會の席上に於て講演せる其講演の要領なり。山東省の經濟事情を明にせると共に同省に對する獨逸の經濟的施設の抱負を示せるものあり。膠州灣の陥落眼前に迫り獨逸の同省に於ける劃策は其抱負と共に將に嚙併に歸せんとするの狀あり。雖も、其劃策と抱負は如今獨逸に代りて同地の資源開發に當らんとする者に取り以て參考に資す可き點少なからざる可し。即ち此に此講演の要領を摘記する所以なり(九月十五日)

膠州灣占領以前に在りては支那に於ける獨逸の商工上及び經濟上の利益は主として香港、上海、漢口に及び天津を中心として其の周圍に集

中せしが、一八九七年末始めて膠州灣を占領するや形勢は頓に一變するに至れり。蓋し膠州灣占領當時に於ては獨逸政府の眞意未だ明瞭ならざるものありしと雖も併し其の翌年三月獨逸政府が支那と締結したる租借條約は、獨逸政府の目的とする所單に石炭貯藏所を獲得するの一事に止まらず、青島將來の商業的發達に對しても亦深甚の注意を拂へることを明にせるものあり。今該條約の最も主要なる條項を擧ぐれば(一)、二條の鐵道線を以て當該地方を貫通すること、(二)、鐵道沿線の左右三十浬里以内の於ける鑛山を開發すること、(三)、支那政府が當該地方に於て工業的大企業を起さんとする場合に於ては常に必ず獨逸の資本機械並に材料に優先的待遇を與ふること是なり。即ち支那に於ける獨逸商人は此條約に依り突如として全然新たなる活動の地盤を與へられ、然かも其の活動地盤は從來の活動地盤たりし前掲の各地とは根本的に相

遠せるものなりしなり。蓋し從來の商業地に於ては獨逸商人に取りて既に準備の整へる販賣地域の豫め存在せるものありしも、此新方面に於ては彼等は新たに其の販路を開拓せざる可らざればなり。而も此方面に於て過去十年間に達し得たる獨逸商人の成功は決して尠少なりと云ふを得ず。一八九九年に於ける海關稅の收入は僅に四千海關兩の少額にして、青島の占領以降當初の二年間に於ては輸入は中味の滿てる麥酒樽より成り而して輸出は其の空樽より成ると云ふ痛烈なる冷評の甚だ肯綮に當るものあると思はしめたりしが、今や形勢は全く一變し、昨年度中に於て青島を通じて輸入されたる支那原産以外の商品は實に二千一百萬海關兩餘即ち五千六百五十餘萬馬克に達し、又同國生産物の輸出されたるもの總計殆ど一千五百萬海關兩即ち約四千五十萬馬克を算するに至れり。山東地方に於ける一般經濟狀態の開發及び之に伴ふ青島の商業

的發達の跡以て見る可し。

山東省の人口に就ては、「リヒトホーフェン」氏は一八九四年度に於ける官廳調査を基礎として之を約三千八百萬と推算せり。山東全省の面積は十四萬五千平方基米なるを以て人口は即ち一平方基米突に付二百五十人の割合となる可し。然れども、同省總面積の約五割六分が山地より成るの事實と平野地方に於ける實際の密度とより之を觀れば如上の數字は全く信す可らず。惟ふに同省の人口は二千五百萬乃至三千萬の間に在りと見れば大過なからんか。山東の住民は年々少なからず滿洲に移住すと雖も、此移住は郷土に於ける貧窮の結果に非ずして滿洲に於ける勞銀が山東のそれに比して遙に良好なるものあるが爲めのみ。換言すれば健全なる營利的衝動の結果として一層高度の生活を營むの資を得んとする其の苦心盡力に依るものなり。山東は實に勤勞勤勉の地方なり。村落には強健且つ勤勉

なる農民居住し、都市に於ては商業及び工業共に繁榮せりと雖も、全省殆ど全く純乎たる農業的性質を帶ぶるを以て住民中農民が最も重きをなせるは云ふ迄もなく、農民に次で多數を占むるは商業者、商業者に次ぐは漁民にして、工業經營者及び工業的大企業の使用人は最下位に位置せり。而して現今の實狀より推想すれば此住民職業別の狀勢は遠からずして著しき變化を示すこと無きを保せず。殊に後に叙説するが如く農民階級の中に缺闕を生ずに至る可きは必然の勢なり。

二

農業的生産並に之に關聯せる産業を説明するに當り、吾人は(第一)純粹の農業的生産物、(第二)牧畜業の生産物並に、(第三)農業的工業生産物の三種を區別して之を説明す可し。

山東地方が内地住民の要需に應ずるが爲めに産出する農業生産物は主として黍、高粱、大麥

小麥、豌豆、甘藷及び有名なる山東菜より成る又地方官廳の指導獎勵に依り、一部府縣殊に黄河沿岸の低地地方に於ては亞米利加棉の栽培大に起り南清地方よりする棉花の輸入は爲めに大に減退せるの實あり。但し是等の各種農産物は何れも主として内地市場の需要に充てらるゝものにて、輸出の用に供せらるゝものに非ず。山東地方の純農産物中輸出品として重きを爲せる物は實に落花生を以て第一となす。山東の土地は特に此落花生の耕作に適せるものゝ如く、殊に濰河及びエン河に沿へる中部及び南部山東の土地一帯は何れも砂地にして到る所落花生の發育に非常に適せるを見る。輸出せらるゝ落花生には脱殻せざるものと脱殻せる所謂落花生實との二種あれども、就中最も多く輸出せらるゝものは落花生實にして、一九〇八年より一九〇九年に至る一年間に於て青島を經由して輸出せられたる落花生の總額は約四倍の増加をなし、昨

年度に於ける其の總額は約二萬一千噸に上れりと云ふ。山東落花生は含油量頗る多大にして平均四割乃至六割に達すと云ふ。其製油は肝欖油に代用し又石礪製造に利用せらるゝのみならず此製油搾取より生じたる殘滓は亦頗る滋養分に富み、用途甚だ廣大なり。而して地方官廳の中には多大の經費を投じて之が栽培を奨励しつゝあるものあるを以て山東に於ける落花生の生産は將來數年の間に於て尙ほ多大の増加を期待し得可きものある可し。

山東に於ける大豆の耕作は世人の一般に想像せるが如く廣く普及せるものに非ず。同地方に於て産出せらるゝ大豆の大部分は同地方自ら之を消費し盡すの實あり。又河南及び山西より大豆輸入並に輸入せる大豆の加工精製は山東鐵道開通の餘惠を受けて年々益々盛大に赴き重要な産業と爲りつゝあるの狀あり。殊に中部山東なる濰平、昌邑、濰縣、フアンツェー、哈

馬屯等の各地に於ては豆油製造を目的とせる小工業の年々歳々著しく發達せるを見る。豆油採取の方法は未だ一般に頗る幼稚なるを免れずと雖も中には近世式の機械を應用せる大企業もあり。山西及び河南産の大豆百斤中よりは八斤の豆油と百斤の豆粕とを得可く、山東産の大豆百斤中よりは十斤の豆油と九十八斤の豆粕を得可しと云ふ豆油の輸出先は主として南清地方なれども豆粕は山東省内に於て肥料として用ひらるゝの外日本の水田及び南清地方の甘蔗農場用として盛に輸出せらるゝを見る。

其の他青州府の東南方なる溪谷地方より産出する胡桃及び無花果はイェーユアン及び武定並に濟南府の濰口を中心集散地として南清地方に輸出せられ、其の額年々二十五萬弗を計上し又南部山東より産出する杏核は産額未だ僅少なれども、青酸含有量の豊富なるの故を以て歐洲に於ける化學工場に於て大に歡迎せらる。

山東に於ける牧畜業は頗る盛にして殊に同省の南西隅一帶の地方に於ては牛馬驢馬及び騾馬の牧養甚だ大なるものあり。是等の畜類殊に生牛は芝罘及び青島の二港を経て輸出せらるゝものなれども、後者を經由するもの近年漸く多からんとするの傾向ありと云ふ。牧羊より得らるゝ輸出生産品中正に第一に位するものは牛脂にして、近年殊に急速の進歩をなし、一八九九年

青島を經由して輸出されたるもの八七四擔に過ぎざりしに一九〇九年には既に二九、二九二擔の多きに達せる有様なり。輸出先は主として歐洲及び東亞露領にして、石礪、蠟燭の製造、塗擦材料又は食用として使用せらるゝものなり。

豚の粗毛も亦近年大に其の産額を増加し、輸出總額一九〇八年に於て既に約八萬海關兩に達せり。主なる取引市場は濰縣にして上海、天津等の商人遠く出張し來りて買入をなす。綿羊及び山羊の牧養は西部山東には之を見ざるも東部

山地殊に金嶺鎮の地方一帶に於ては頗る盛大にして羊毛羊皮は青島輸出品として甚だ重要なものに屬す。養鶏は山東に於て各地一般に之を見る所なれども、就中西部及び西南部山東地方に於て殊に合理的に實行せらるゝものあり。一九〇八年度に於ける輸出額は約二十一萬二千海關兩に上れりと云ふ。

農業的工業生産は養蠶業と麥稈編物業なり。山東省に於て養蠶業の最も盛大なるは周嶮地方にして、同地方の住民中には養蠶と同時に製糸業をも兼營するもの少なからず。絹糸の輸出は皆芝罘及び青島を經由して行はるゝものなるが青島に於ては其の輸出は殆ど全く支那商人の掌中に屬し、芝罘に於ては之に反して其の大部分は歐洲商人の手に存せり。然れば青島に於ける外國商人の中には今尙ほ支那商人の手中に存する此山東絹糸の輸出商業を自家の掌裡に奪はん

と苦心盡力するものあれども、未だ成果を收め

得ざるが如し。

麥稈編物業の盛なる主なる地方は中部山東の東部方面即ち平度、昌邑及び濰縣地方にして沙河を以て其の中心市場となす。近來此副業の有利なるを傳聞して萊蕪及び博陽の兩地方及び河南省の一部に於ても、之が産出を見るに至れるも品質技術劣等にして遠く沙河地方産に比す可くもあらずと云ふ。麥稈眞田の輸出は當初芝罘を經由したりしも、輓近に至りては殆ど全く青島商人の手を経て行はるゝに至れり。即ち一九〇九年度に於て芝罘の此輸出は僅々八萬海關兩に過ぎざるに然るに青島に於ては既に六百萬海關兩即ち獨貨一千六百萬馬克餘の輸出を爲し、而かも其の輸出額は年と共に益々増加しつゝあるを見る。

要之山東省に於ける農業的生産及び之と關聯せる各種産業の生産物は單に膠州及び芝罘の兩關稅區域を經由して輸出せらるゝものゝみにて

も今や其の總額正に約八千萬馬克に達せるの事實あり。山東農産物中今尚ほ舊來の商業通路若しくば黄河、大清河及び大運河に依りて國境外に輸出せらるゝもの年々數千噸に出づるの實あり。山東省の地は既に二千五百萬乃至三千萬の人口に充分の給養を興へつゝ而も其の地中には尚ほ未だ全く探掘されざる幾百萬噸の鑛物の埋伏するあり。上述農業的生産の状態の上に更に此等の事實を併せて之を考察する時は吾人は必然次の如き結論に達せざるを得ず。曰く、山東省は從來世人一般の信せるが如き貧窮の地方に非ずと。現に今日に於ても山東省は既に大に尊重す可き生産力を有し而して其の生産力は適切なる利用を爲すに於ては更に著しく之を増加せしめ得可きものに屬せり。果して然らば生産力増進の爲めに如何なる手段方法の採り得可きものありや。

三

農業的生産力の増進を致さしむ可き改良の第一歩は如何なる點に之を求む可きかと云へば、農産收穫の増進を目的とせる施設即ち是なり。而して此收穫増加の目的を達するが爲めには二途の依る可きものあり。一は合理的なる水利經營にして他の一は人工的の施肥即ち是なり。世人の熟知せるが如く天候の良悪は收穫の結果の上に偉大なる影響を及ぼすものあり。現に山東の農民が年々歳々秋收の不足を啣ち、其の天候に満足の意を表し得るが如き年度は殆ど之を見たることなきの一事を見るも亦之を知る可し。實に旱魃と洪水の氾濫とは現今甚だしく山東の農業を苦しむる二大害悪たるの觀あり。然れども此兩害害たるや高級官省に於て進で適當の施設に出づるの意思あるに於ては決して排除し得ざるの害悪に非ざるなり。即ち先づ各地域に亘りて適宜枝流を有せる一系の運河系統を設け、旱魃の時に於ては灌漑の用に供し、又た降雨過

量の場合に於ては悪水排除の目的を達するの策を施すは農業の状態を健全ならしむる上に於て最も重要な一要件と云はざる可らず。之と同時に夏期旱魃の時に於て乾涸し地下低く潜流する河流も亦風車の設定に依りて之を灌漑に利用するを得可し。其の他森林の經營も亦水利問題と密接なる關係を有し、重要なこと亦之に譲らず。由來此地方に於ける住民は森林を濫伐して山腹に於ける地皮の支持者たる樹根を枯死せしめたるを以て其の山地々表に於ける無數の沈澱物は何等の支障なく、空しく平野に流下せられて徒に砂礫の川床を傳ふて放流され終るの狀あり。惜しむ可きの至と云ふ可し。

然れども田野の收穫を増進せんが爲めには上述の如く水利經營の改善を計ると共に、又、人工的の施肥を充分に實行するを要す。而して現今山東には數年以來多大の苦心と經費とを投じて其の地方に人造肥料の販途を開拓せんとする

企劃の實試されつゝあるものあり。就中獨逸の加里聯合の如きは遠く代表者を此山東地方に派遣し、或は試作場を設けて自家肥料の效能を例示し、或は見本説明書を配布し又は多數の出張員を各地に送りて人造肥料使用の傳播に努むる等苦心盡力甚だ感嘆に値するものあり。最近に至りて又磷酸肥料の代表者も亦同様の營業方針を取りつゝあるものゝ如し。而して最近二年間に於ける經驗の結果に據れば擧ぐるに足る程多量の人造肥料が山東地方に於て販賣され得るに至るは將來尙ほ少なからざる歳月を要す可しと云ふ。

兎に角山東の農民にして將來合理的水利經營と人工的施肥とを斷行するに至らば、其の伸張力の大なる經濟的勃興に對する障害は此に全く除去せらる可しと雖も、而も此等障害の外にも尙ほ未だ其の經濟的發展を妨害する原因無きに非ず。農業經營に對する資本の缺乏せることは

ち商業經營者も亦多數の助手を要するに至る可し。然れど之が爲めに必要となれる補助労働者は何れも之を農民中より招致するの外なかる可く、従つて農民階級に於ける人口は之が爲めに疏薄となり、農民の一部は新たな營業方面に移されて此に小農圃は人口過多の重荷より免れ、農業的小經營の調和は自然的に行はるゝこととなる可し。就中殊に此地方に於ける經濟發達の程度全般を向上せしむるの原因となるものは鑛山の開發なる可し。津浦鐵道の沿線並に今尙ほ計劃中なる高密沂洲府鐵道の沿線なる未開發の幾多の鑛山の外、金嶺鎮内なる鐵山の鐵鑛層は又特に其の存在量に於て、將た又其の成分に於て頗る重要なものあるのみならず、フン山より頗る優良なる骸炭の供給せらるゝものあるを以て此有利なる四圍の事情を利用して茲に製鐵所と製鋼事業とを設立するに於ては、一朝にして直ちに中部山東に於ける一大工業中心地の現

即ち其の一にして又土地所有權の多く過小に偏せることは即ち其の二なり。元來此地方に於ては土地に對し男子相續人の均等相續權を認むるの風あるの結果、本來結合されありし農圃も相續毎に益々零碎的の小農圃に分割さるゝの狀あり爲に農圃中には過小に失して殆ど一新家族を養ふに足らざるもの甚だ少なからず。惟ふに此好ましからざる状態は遠からずして一大變化に遭遇するを免れざる可く、而して其の變化は既に今日豫想されつゝある此地方の經濟的發展の進行に伴ふて必然起る可き變化なる可し。今熟ら此の變化の來る可き經路を稽ふるに大要次の如くならんか。即ち先づ第一に今日尙ほ農業に聯結して營まれつゝある工業は獨立の工業と爲り現在の小工業は其の生産物に對する需要増加の結果として益々大經營となり、鑛山の開掘は新たに多數の労働者を要するに至り、又斯くして増加せる生産物を分配するの局に當る階級即

出を見る可く、同時に又數千の住民は此に新たな就職の機會を得るに至る可し。若し夫れ其の生産物たる製鐵及び鋼鐵の需要如何に至つては廣大なる日本及び支那の二國の市場の存するを以て敢て憂ふるに足らざる可し。要之、山東省に於ては今や正に近年まで全然夢想だにせざりし非常に有望なる將來の發達の眼前に現はれ來れるものあり。輸出貿易の驚く可き發達は正に其内地に於ける一大經濟的變革の進行を示せる最初の曙光に外ならず。此變革の影響は既に幾分か青島の上に現はれ來り。而して將來に於ては益々著しく現はれ來るなる可し。然れど此經濟的發展が第一に芝罘の利益に歸す可しとは吾人之を信するを得ず。蓋し山東に於ける海外貿易の重心點が何れの地に歸す可きやは過去數月の間に吾人の經驗せる所よりして容易に之を豫想し得可ければなり。勿論芝罘は其の地理上の位置自然の結果として將來

に於ても輸出貿易上多少重要な地位を占むるなる可しと雖も、其の他の點に於ては芝罘の發達は現在以上復た多く進む所なかる可し。芝罘には當今尙ほ從來久しく其の地に定住せる商人あり。而して其の商人は深く後方の内地と舊來の聯絡を有せるものあり。且つ又其の位置が南方及び北方の諸港に對する舟運交通に取りて頗る便宜なるものあることも今尙ほ依然として舊の如し。然りと雖も青島に於ける商人輩亦決して拱手傍觀するものに非ず。歲月の経過と共に漸次其の活動を進めて内地各方面と新たなる然かも鞏固なる聯絡を確立せり。而して其の聯絡たるや頗る固く且つ永續的なれば、其の競争者たる芝罘が最近益々重要となりつゝある彼の芝罘濰縣間の鐵道の後援を以てするも之を切斷奪取するを得ざる可し。従つて此鐵道の敷設も青島に取りては決して徒に恐怖す可きものに非ざるなり。後方内地より我殖民地に對して行はる

商業は既に十個年以來便利にして然かも整然たる線路の上に行はれつゝあり。一朝にして此商業を其の舊來の線路以外に脱出せしむるが如きは容易の業に非ず。若し強いて之を脱出せしめんとすれば其の商業に與ふるに大恩惠大便利を以てせざる可からざるも、併し港灣なき芝罘は到底斯る恩惠を供するを得ざる可し。加ふるに青島は其の地理上の位置よりして自ら最も便宜に貨物の交換を完結處理し得可き地たるの實あるなり。然れど青島及び其の前衛地たる濟南府に於ける外國商人は尙ほ他に果たす可き一大任務を有せり。此任務たるや確に此等商人の充分自覺し居る所にして他なし。彼等商人は單に平和的經濟的に山東省に侵入せるのみにて止む可きに非ず。爾今更に遠く其の眼光を遙かの後方内地に注がざる可らざること即ち是なり。爾今更に一層鐵道網を擴張せば其の擴張は青島商人の爲めに新たなる商業の機會を與ふ可く、而

して其の新機會が青島の爲めに如何に重要なものあるかは當今未だ容易に想像し得ざる所なる可し。

惟ふに鐵道網の建設を翼進する支那政府の健全なる經濟政策は青島を根據とせる獨逸の一種の文化政策の有力なる後援と相俟ちて、山東省並に其の後方内地に於ける經濟的發達を促進するなる可し。吾人は敢て茲に文化政策と云ふ。其の理由他なし。或る人民をして外國商品に對する購買能力を得せしめ且つ其の人民の生産能力を増進せしむる唯一の方法は其の人民に教ふるに從來よりも一層高等なる生活程度を以てするに外ならず、而して生活程度の此向上は人間内部の向上と離る可らざるものなればなり。

普國行政法上個人の地位

村田岩次郎

古代希臘哲學者の説に従へば、國家は全體であり、各人は全體の部分である、而して眞に存在するものは全體であつて各人は本來別個獨立の存在を有するものでないとするのであるが、自然法學者の説く所は之と全く趣を異にして居る即ち自然法學者は國家の前に無法律の自然狀態を想定し、國家は自然狀態に在る各人の契約に基いて成立するものであるとする。前者は先づ國家の全存在を認めて然る後個人の部分的存在を承認し、後者は個人的全存在を認めて然る後國家の成立を承認する。併し實を云へば、個人の前に國家があるのではなく、又國家の前に個人があるのでもない。國家と個人とは同時に併